

RS I 講座内発表会ルーブリック

			得点	評価規準	得点	評価規準	得点	評価規準	得点	評価規準		
発表全般の評価	発表態度 15点	①			4	原稿に頼らず自分の言葉で研究内容を説明している。	3	一部原稿を参照する場面もみられるが自分の言葉で発表している。	2	半分程度は原稿を見ながら発表している	1	終始原稿を見ながら、あるいはスライドに書かれてあることを朗読している。
		②					3	聴衆の反応を確認しながら発表し、自信にあふれた魅力あるプレゼンテーションである。	2	聴衆の反応を確認しながら発表している。	1	聴衆を見ない。
		③			4	声が大きく、話す速度も適切で聞き取りやすい。	3	声の大きさや話す速度はおおむね適切である。	2	声の大きさや話す速度が一部不明瞭なところがある。	1	声の大きさや、話す速度が不適切で聞き取りづらい。
		④			4	6分±30秒である。 5分30秒～6分30秒	3	6分±1分以内である。 5分～5分30秒, 6分30秒～7分	2	6分±2分以内である。 4分～5分, 7分～8分	1	4分に満たないまたは8分を超える。 4分以下, 8分以上
	内容構成 15点	⑤	10	レベルが高い (高校で学習することの内容を超えている)	8	レベルがやや高い (現学年の学習内容を超えている)	5	レベルが標準的 (現学年の学習内容程度)	3	レベルがやや低い (高校生の学習内容に満たない)	1	レベルが低い (中学生の学習内容に満たない)
		⑥			5	分かりやすい説明である。	3	おおむね分かりやすい説明である。	2	やや分かりにくい部分がある。	1	分かりにくい説明である。
	質疑応答 10点	⑦	6	全ての質問に的確に答えている。	4	全ての質問におおむね的確に答えている。	3	質問に答えているがおよそ半数のものは的確に答えられていない。	1	質問に答えているが多くのものについての的確に答えられない。	0	何も答えられない。 「そのことについては今後の課題とします」
		⑧			4	必要に応じて専門的・論理的な説明を行っている。	3	一部情報不足である。	1	情報が著しく不足している。	0	何も答えられない。 「そのことについては今後の課題とします」

研究内容の評価 15点	⑨	5	先行研究から目的や仮説が導き出されており、具体的な研究計画が立てられている。	4	5には満たないが、よく先行研究から研究目的や仮説が導き出されている。	3	目的や仮説が述べられているが、設定理由や検証の意義をより明確にする必要がある。	2	目的や仮説が述べられているが、設定した理由や検証する意義が分からない。	1	目的や仮説が述べられていない。または研究目的が不適切である。
	⑩	5	研究目的を達成するための、緻密で発想に富んだ研究方法が考えられている。	4	5には満たないが、研究目的に沿った研究方法が考えられている。	3	おおむね目的に沿った研究方法が考えられている。	2	目的達成のための十分な方法が考えられていない。	1	研究方法が述べられていない。
	⑪	5	豊富なデータを分析し、適切に図表を用いて論理的な考察ができています。	4	5には満たないが、データ分析が適切で、実験結果に基づいた考察ができています。	3	データの分析はほぼ適切であり、結果に基づいた考察がおおむねできています。	2	データに不適切な部分があり、結果に基づいた考察があまりできていない。	1	データに不適切な部分が多い。また、結果を並べただけの主観的考察が多い。